

国内グループ会社

ゼオン化成

会社紹介

【設立】

1981 年、日本ゼオンの加工品事業部が独立して発足

【事業内容】

パウダースラッシュコンパウンド※、包装材料、建築材料、各種フィルム、消臭剤、物流資材等の製造販売

※ パウダースラッシュコンパウンド:金型面で成膜させるための微粒子コンパウンド

【近年の状況】

パウダースラッシュコンパウンド製造の海外拠点として、中国に続き、メキシコ工場建設中(2017 年 4 月に稼働予定)。

【人員数】

2016 年 3 月末人員数:76 名(男性 61 名、女性 15 名)

2015 年度採用実績:男性 2 名



ゼオン化成山口工場



瑞翁化成塑料(常熟)有限公司

会社方針(トップメッセージ)

安定・安全生産と健康を基本に、コンプライアンスを徹底し、以下の重点課題を達成する

1. 事業のグローバル化をさらに進め、パウダースラッシュコンパウンド事業のメキシコ工場建設を納期どおり完工する。
2. パウダースラッシュコンパウンド、吸着シートの研究開発を加速し、高熱伝導シートの開発を行い将来の飛躍に備える。
3. 「見える化」をベースに品質の安定化と業務革新を、全社一丸となって行う。



大島 正義社長

安全への取り組み

【方針】

ゼロ災を継続する

【具体的な取り組み】

茨城工場は 2015 年に、山口工場は 2014 年に重大災害無災害 100 万時間を達成しました。無災害継続のため、工場の安全取り組みと安全監査により、安全の PDCA をまわし、ゼロ災を継続しています。

環境負荷削減の取り組み

【方針】

エネルギー単位の削減と産業廃棄物の削減

【具体的な取り組み】

照明の LED 化や、ハイブリッド車の導入を進めるなど、全社で省エネ活動を実施しています。

産業廃棄物の削減に取り組み、埋立廃棄物ゼロを 2011 年から継続しています。

環境関連データ

ゼオン化成(株)茨城工場		2011 年度	2012 年度	2013 年度	2014 年度	2015 年度
PRTR 法対象物質	対象物質数	7	8	7	6	6
	使用量(トン)	61	40	35	49	15
	排出量(トン)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
産業廃棄物	減容前発生量(トン)	529	446	478	389	258
	埋立処分量(トン)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
水資源(工業用水+地下水+上水道)使用量(千 m ³)		41	30	29	19	18
CO ₂ 排出量(トン)		3,845	3,283	3,723	3,468	2,768
エネルギー使用量(原油換算、kL)		2,191	1,807	1,875	1,545	1,265
消費電力量(千 kWh)		—	—	5,032	3,869	2,906

ゼオン化成(株)山口工場		2011 年度	2012 年度	2013 年度	2014 年度	2015 年度
PRTR 法対象物質	対象物質数	3	3	3	3	3
	使用量(トン)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2
	排出量(トン)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2
産業廃棄物	減容前発生量(トン)	91	57	91	151	63
	埋立処分量(トン)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
水資源(工業用水+地下水+上水道)使用量(千 m ³)		0.2	0.2	0.3	0.0	0.0
CO ₂ 排出量(トン)		412	416	410	460	367
エネルギー使用量(原油換算、kL)		147	151	155	166	134
消費電力量(千 kWh)		—	—	459	591	482

品質保証の取り組み

【方針】

1. 製品設計から本生産移行審査までの工程を確実に実施する
2. 製造工程における品質管理体制を見直す
3. 品質管理体制の見直しによる不適合品流出を防止する

【具体的な取り組み】

2015 年度は、方針に沿った改善を行い、欠陥品の流出を防止できるようにしました。

地域との共生

【方針】

企業活動を通じ、社会の持続的発展と地球環境に貢献する

【具体的な取り組み】

1. 常総市水害支援活動

2015 年 9 月 10 日に発生した茨城ゼオン化成(坂東市)に隣接する常総市一帯の大きな浸水被害に対し、以下の活動に取り組みました。

・常総市ボランティアセンターを通じての復興支援活動参加

茨城ゼオン化成社員が被災世帯のがれき撤去ボランティアに参加、その後も定期的に参加しました。

・避難所への消臭スプレーの提供

ゼオン化成の消臭剤を原料とする消臭スプレーを発売元の第一石鹼様、豊通ケミプラス様にもご協力いただき、約 350 個を避難場所である水海道体育館へお届けしました。

2. 「東京駅周辺地区合同パトロール」への参加

ゼオン化成本社では、日本ゼオングループの取り組みとして 2012 年 11 月から東京駅周辺地区の合同パトロールに参加しています。2015 年度も 2 回参加し、東京駅周辺のごみ拾いを実施しました。



ゼオングループの参加者